

2026年8月10日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンディスプレイ  
代表者名 代表執行役社長 CEO 明間 純  
(コード番号 6740 東証プライム)  
問合せ先 執行役員 CFO 平林 健  
(TEL. 03-6732-8100)

### 上場維持基準（純資産基準）への適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2026年6月30日付「上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況について」にてお知らせいたしましたとおり、2026年3月期決算において純資産の額が負となり、東京証券取引所プライム市場の上場維持基準（純資産基準）を充たさない状況となりました。

今般、2026年6月30日時点における純資産基準への適合に向けた計画の進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2027年3月期第1四半期決算の概況

2026年6月30日現在の純資産合計は3,631百万円となりました。主として第14回新株予約権の一部行使による資本増強等により、純資産は前連結会計年度末のマイナス7,412百万円から11,044百万円増加し、債務超過を解消いたしました。

また、当第1四半期連結累計期間の売上高は23,922百万円、営業損失は1,214百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は3,454百万円となりました。前年同期比では、売上高は減少したものの、各段階損益の損失幅は縮小し、収益性は改善傾向にあります。

詳細につきましては、本日公表の「2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

#### 2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの進捗状況

当社は、純資産基準への適合に向け、財務基盤の強化及び収益改善に取り組んでおります。

当第1四半期においては、第14回新株予約権の一部行使により資本が増強され、財務基盤の強化に寄与いたしました。

また、前期に実施した構造改革の効果に加え、借入金の一部返済により支払利息の圧縮が進むなど、業績改善が進んでおります。

#### 3. 今後の方針

当社は、2027年3月末時点における純資産基準への適合に向け、引き続き財務基盤の強化及び収益改善に取り組んでまいります。新株予約権の追加行使要請を含む財務施策の実行や保有資産の売却を進めるとともに、BEYOND DISPLAY戦略の推進による収益基盤の強化を図ってまいります。

以 上